



手の考える世界, 大理石 (クリスタルホワイト) ,2021

< 展覧会情報 >

北川太郎個展 Taro Kitagawa Solo Exhibition

2022年2月27日(日) - 3月27日(日)

開廊時間: 日曜日-水曜日 11:00-17:00 / 土曜日時間予約制 休廊日: 木曜日・金曜日

Galerie Ashiya Schule ギャラリーあしやシュール

〒659-0016 兵庫県芦屋市親王塚町3-11

Tel/Fax : 0797-20-6629

E-mail : [info@ashiyaschule.com](mailto:info@ashiyaschule.com) URL : <http://ashiyaschule.com>

ギャラリーあしやシュールでは、2022年2月27日(日)より3月27日(日)まで、北川太郎の個展を開催いたします。

北川太郎は、様々な土地から採取した原石を元に、抽象性と原始性を合わせ持った生命力溢れる石彫を制作しています。

文化庁新進芸術家在外研修により2007年からペルーに滞在し、2010年にはペルー Museo Pedro de OSMA で北川太郎彫刻展「厚みある時間」、2011年はクスコ市立現代美術館で北川太郎彫刻展「時空の交点」を開催しました。数億年かけて存在する石の壮大な光景に直面した北川太郎は、彫刻における素材としての石と存在する人間との関係を探求し、石の持つ内面的な魅力を引き出しながら「原始性」ある表現を追い求めてきました。

生と死が循環する大地に、根源的な生命体が出現したかのような豊かで大らかな石彫は、視覚と思考の偏重により、歪められ複雑に絡まり合った現代社会に、新たな視点を投げかけます。

2021年には、「ときわ湖水ホール アートギャラリー『かたちときもち』」、「真鶴町 石の彫刻祭 2021」、「国立民族学博物館『ユニバーサルミュージアム-さわる！“触”の大博覧会』」、「ヴァンジ彫刻庭園美術館『すべてのひとに 石が ひつよう 目と手でふれる』」に参加しています（ヴァンジ彫刻庭園美術館は2022年3月まで開催中）。



「コダイ」黒花崗岩（ベルファースト）, 2020

その多くは、パンデミックの影響から非接触のライフスタイルが日常化し、「触れ合い」が欠如する危機感をテーマとする展覧会。長い時間をかけて「石そのもの」に向き合い、知見や思考からの開放で生まれた無垢な佇まいは、「感覚の多様性」をテーマとする展覧会で、観るものに多くの感動を与えています。

本展では、新たに岡山県備前に拠点を持つようになった作家自身の経験をもとにした新作も併せて展示いたします。ご高覧いただきますよう、どうぞよろしく願いいたします。



ヴァンジ彫刻庭園美術館『すべてのひとに石がひつよう』展、2021

#### Artist's statement

光あふれる空間に展示できることを嬉しく思っている。

長い間石と向き合っているが、石の中に魂のようなものが宿る瞬間があるように感じる。

勿論、もともとそのような何かを宿している石もあるが、そうでないものもある。

ただ、私としては私と出会ったからには何かを宿した存在になって貰いたいと思って制作している。

光と生命感に満ちた空間にしたい。(北川太郎)

北川太郎 Taro Kitagawa 略歴

略歴

- 1976年 姫路市生まれ
- 2000年 金沢美術工芸大学彫刻専攻 卒業
- 2007年 愛知県立芸術大学大学院彫刻専攻修了
- 2007年 文化庁新進芸術家在外研修員(ペルー3年派遣員)
- 2011年 黒川禄朗賞
- 2013年 姫路市芸術文化賞年度賞

個展

- 2003年 元町画廊(神戸市) 2005年も
- 2006年 LAPIN ET HALOT(渋谷)
- 2007年 博物館明治村、旧帝国ホテル(犬山市)
- 2010年 Museo Pedro de OSMA(ペルー、リマ市)
- 2011年 ギャラリー156(銀座)
- 2011年 クスコ市立現代美術館(ペルー、クスコ市)
- 2012年 ギャラリーせいほう(銀座)
- 2013年 天神山文化プラザ(岡山)
- 2013年 西脇市岡之山美術館(兵庫)
- 2016年 瀬戸内市立美術館(岡山)
- 2017年 山陽百貨店美術画廊(姫路)
- 2019年 奈義町現代美術館(岡山)
- 2019年 ナギテラス(岡山)
- 2020年 高梁市成羽美術館(岡山)
- 2021年 NishiIma25(岡山)
- 2021年 ときわ湖水ホールアートギャラリー展示室(宇部市)

主な受賞

- 2000年 アートタウン三好彫刻フェスタ(愛知) 特選
- 2001年 アートタウン三好彫刻フェスタ(愛知) グランプリ
- 2003年 第1回麒麟アートコンクール(石川) 大賞
- 2005年 あまがさき平和モニュメントデザインコンペ(兵庫) 優秀賞
- 2006年 第7回石のさと彫刻フェティバル(香川) 最高賞
- 2006年 トリエンナーレ神通峡美術展(富山) 奨励賞
- 2006年 AAC(東京) 優秀賞
- 2007年 マンション設置作品指名コンペ(東京) 最高賞
- 2011年 神戸ビエンナーレ高架下プロジェクト(兵庫) 特別賞
- 2011年 あさご芸術の森大賞展(兵庫) 優秀賞
- 2012年 The 17th Da Dun Fine Arts Exhibition of Taichung City(台湾)  
「1位賞」,「Da Dun Prize」
- 2013年 I氏賞選考展(岡山) 奨励賞
- 2013年 あさごアートコンペティション(兵庫) 奨励賞

- 2017年 あさごアートコンペティション(兵庫) スポンサー賞  
2017年 第27回UBEビエンナーレ(山口) 宇部市商工会議所賞  
2020年 第16回KAJIMA彫刻コンクール(東京) 銀賞

#### シンポジウム

- 2006年 第7回石の国際彫刻シンポジウム(香川)  
2008年 第1回DIDIMA国際彫刻シンポジウム(トルコ共和国)  
2018年 第2回行橋まちなかオブジェプロジェクト(福岡)  
2021年 第1回果樹公開制作(岡山)

#### 主なグループ展

- 2011年 「飛鳥アートプロジェクト」(国営奈良歴史公園/奈良)  
2013年 「あかいわART RALLY2013」(熊山遺跡/岡山)  
2014年 「四視点」北川太郎・伊奈章之・的場光晴・宮崎啓太  
(麻布十番ギャラリー/東京)  
2014年 「アートの今・岡山 時の形」  
(岡山県天神山文化プラザ・高梁市歴史美術館・奈義町現代美術館/岡山)  
2015年 「目の目 手の目 心の目 体感の向こうに広がる世界」  
(岡山県立美術館/岡山)  
2015年 「犬島時間」(犬島/岡山)  
2015年 「美つくりの里 旅するアート『現代アート in 津山城』」(津山城/岡山)  
2016年 「国際芸術祭 龍野アートプロジェクト 時空の共振」(たつの市/兵庫)  
2016年 「美つくりの里 旅するアート『現代アート in 津山の城』」(津山城/岡山)  
2016年 「I氏賞受賞作家展」(岡山県立美術館/岡山)  
2018年 「県美コネクション」(岡山県立美術館/岡山)  
2019年 真鶴町 石の彫刻祭(神奈川)  
2019年 芸術温度(湯郷温泉/岡山)  
2020年 「Next story~新たな時代へ~」(あさご芸術の森美術館/兵庫)  
2020年 「おとなり美術館」(岡山市立オリエント美術館)  
2021年 「ユニバーサル・ミュージアム」(国立民族学博物館/大阪)  
2021年 「すべての ひとに 石が ひつよう」(ヴァンジ彫刻庭園美術館/静岡)

#### 主なコレクション

台中政府文化局(台湾)、DIDIM市(トルコ)、岡山県立美術館、奈義町現代美術館、ときわ公園(宇部市)、  
ベネッセコーポレーション

本展に関するお問合せ

GALERIE ASHIYA SCHULE ギャラリーあしやシューレ

〒659-0016 兵庫県芦屋市親王塚町3-11 tel/fax 0797-20-6629

mail: info@ashiyaschule.com/galerieashiyaschule@gmail.com

web:www.ashiyaschule.com